

豊町自治会便り

発行日: 令和7年5月11日
発行責任者: 豊町自治会 小野つた
発行: 豊町自治会 運営部
発行部数: 450部
ホームページ: 「豊町自治会」



1、第43回定期総会開催

日時: 5月25日 10時開催

場所: 豊町自治会館

上記のとおり上記の通り、令和7年度の定期総会を開催いたします。

日頃、会員同士で意見を交わす機会はありません。また、自治会活動について、お気づきの点やご意見を頂くよい機会と思います。是非、多くの会員に参加頂き、より良い自治会活動にして参りたいと思っております。

議案書につきましては、本日の班長会において各戸に配布いたします。

参加できない方は、議案書に添付しております委任状に記載頂き、総会前日までに班長宛にご提出をお願いいたします。

2、クリーンデーに参加しましょう

春日部市主催のクリーンデーが総会同日の5月25日(日)に開催されます。

市の防災放送後、8時からスタートします。

町内のゴミや雑草を清掃・除去し、きれいな街並み維持して行きたいと思いますので、どうぞ奮ってご参加ください

* 幼児参加の場合は、保護者同伴でお願いします。

日時:	5月25日(日) 8時 ~ 9時(小雨決行)
集合場所:	豊町自治会館前 (豊町第4公園) (ここが、当日のゴミの集積所になります。)
実地場所:	豊町自治会の全エリア
実地方法:	A~Fの各ブロック別に作業。(自分の住まいの周りを担当)
備考:	ゴミ袋・軍手・草刈釜等の用具は、自治会で用意します。

3. 公園清掃・自治会館清掃について

【6月の公園清掃】

6月1日(日)午前 8時 ～午前 9時まで

(雨天の場合は、翌週 6月8日(日) に実施します。)

《自治会館 清掃担当》A-2 班

(自治会館清掃は、晴雨に関わらず実施します。)



4. 自治会員の動静

1) 米寿のお祝い

C-2 森 泰久さん

おめでとうございます。今後とも健康で過ごされますことをお祈り申し上げます。



当自治会では、新生児に出産祝い、また米寿および100歳のお祝いを行っております。

自己申告制です。該当する方は、班長さんを通して自治会までお知らせください。

5. 6月1日(日)13地区合同自主防災訓練

6月1日(日) 午前 9時15分より立野小にて 13地区自主防災訓練が行われます。

最近では複数の地域で山火事が発生するなど、思わぬ災害が生じております。日頃から防災訓練を体験しておくことにより、突然の事態に対処できると思います。ご都合のつく方は是非ご参加してみてもはいかがでしょうか。

尚、豊町自治会独自の防災訓練は、例年通りの要領にて12月6日(土)に、豊町第四公園にて行う予定です。

日時:	6月1日(日) 9時15分受付 ～ 11時55分終了予定
場所:	立野小学校 体育館
内容:	AED、三角巾を使った応急処置
その他:	徒歩での参加 厳守 マスク着用 スリッパ、飲み物持参

6. イベントサポーターの募集について

昨年より、サポーター制度を創設し、自治会のイベントの一部について、サポーターの方にご支援を頂いております。現在、12名の会員に登録頂いて居りますが、まだまだ人手が足りない状況にあります。

あくまでも、ご都合の良い日時のイベントにご協力頂く事をお願いしております。是非、自治会活動の活性化のために、ご協力を頂ければと願っております。

サポーター制度の登録に協力を頂ける方は、下記メールアドレス宛に登録の旨送信下さい。

メールアドレス: matsuura77@gmail.com

運営責任者: 松浦運営部長

7. 豊ふれあいサロンのご案内 (5月、6月)

	日、曜日	開催時間	開催内容
5月	6日(火)		振替休日につきお休みです。
	13日(火)	10時～12時	映画鑑賞 「グレイテスト・ショーマン」 ヒュージャクマン主演、実話を元にしたミュージカル
	20日(火)	10時～11時	そらまめ体操 (指導担当:小野さん)
	31日(土)	10時～11時	講演 【ウクライナのダリアさん】 戦禍のウクライナから避難して来た母と娘の講演
6月	3日(火)	10時～11時 出前講座	【トランプ政権と日本経済そして家計】 講師:むさし証券(株) 春日部支店長
	10日(火)	10時～11時	そらまめ体操 (指導担当:小野さん)
	17日(火)	10時～12時	映画鑑賞 「フィールド・オブ・ドリームス」 MLBの往年の名プレイヤーが集結
	24日(火)	10時～11時	健康体操 (指導担当:井上さん)

8. 国勢調査員募集のお願い！

7 年10月1日を基準日として国勢調査が実施されます。豊町自治会において、9名の調査員が必要となっております。ぜひご協力おねがいします。詳しくは、小野会長まで。

小野会長 (080-1216-8433)

9. 広報委員のコラム欄

私は、「そんな常識」というセリフをよく使ってしまうが、「常識」というのはなかなか曲者である。

人生初の常識にまつわる記憶は、小学校入学前になる。その頃自宅周りのタンポポは、何故かみな白だった。小学校に入り行動範囲が広がり、タンポポは黄色が主流だと知った時のショックは、50年以上たった今でも忘れられない。

今は、家事にまつわる事で、常識によく驚かされる。たとえば、炊飯器の内釜でお米を研ぐと痛みやすいと教わったが、今は生産者いわく「その程度でビクともしない」とか。お米は研いだら30分は水に漬けるという常識は、今では精米の技術も炊飯器の性能も上がり、特に必要としない。試してみても確かに味の違いはわからないし、家族にもばれていない。布団を干した後は布団叩きをしたものだが、布団を傷めるだけで効果ないという。その話を友人にしたら、では布団干しの後、必ず掃除機をかけているの？そうでなければ、花粉や埃、ダニが払えないと言われた。トイレにトイレマットはセットだと思っていたが、今は使わない方が多いという。その方が掃除が楽なのだと。道理で売場が狭くなっているわけだ。もっとも主人からは、やっぱり欲しいとクレームがついた。電化製品のコンセントは元からぬいておくと節電になるというが、頻繁に入れたり抜いたりすると、製品本体のタイマー等が壊れやすくなり、そちらの修理代の方が高つくという。

いずれにしても、頭を柔らかくして「常識」にあたらないと、常識はどんどん変わる。自分の小さなこだわり、マイルールを、例え夫婦でも、押し付けると喧嘩の元だと、反省することが増えたこの頃です。

【広報部員 T】

